

## 医療メモ 本庄市児玉郡医師会広報部 赤ちゃんの“うんち”が変!

### 赤ちゃんの“うんち”は変わっていく!

腸が未発達な赤ちゃんの“うんち”は回数、色に個人差があります。母乳ではゆるく、黄色味が強く、酸っぱい臭いがします。一方粉ミルクでは黄色から緑色とさまざまで、母乳より硬くなります。

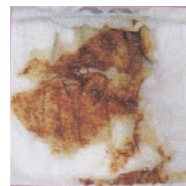
離乳食を開始すると、腸がなれていないため、初めは下痢になります。腸が慣れてくると、回数は減ってきます。7～8か月頃になると便は硬く、茶色になり、においも強くなります。

### 変な“うんち”

色調が変な“うんち”は危険信号です。医師に相談しましょう

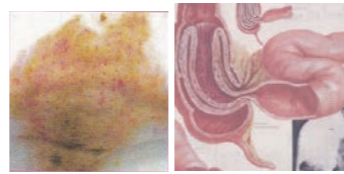
#### ①赤い“うんち”

風邪などで胃腸炎になると写真のような赤い血が混じった下痢便となり、嘔吐、発熱を伴います。水分を十分飲ませてください。「嘔吐や下痢をするから飲ませない」ではなく、飲ませた一部は吸収します。サルモネラ、大腸菌、カンピロバクタなど原因菌があります。



細菌性胃腸炎

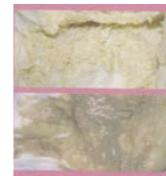
写真のようないちごジャムのような赤いうんちは腸重積症が疑えます。機嫌が悪く、嘔吐を伴います。小腸が大腸に潜り込み(右写真)、放置すると腸が腐って(壊死)しますので救急処置が必要です。



腸重積症

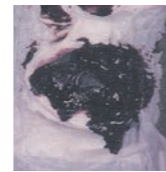
#### ②白い“うんち”

米のとぎ汁のような回数の多い“うんち”(右写真)はロタウイルスのようなウイルス感染の疑いがあります。嘔吐と下痢が続く脱水をきたす恐れがあります。



#### ③黒い“うんち”

上部消化管からの出血では、便が黒くなり、“タール便”と言います。胃・十二指腸からの出血が疑われます。



参考資料

- よくわかる赤ちゃんとお子さんの病気&事故、斉藤加代子監修 主婦の友社
- Netter 解剖学書、南江堂、2000

## 休日・夜間の急病のときは...

### ●本庄市児玉郡医師会立本庄市休日急患診療所 ☎ 23- 3 3 2 2

本庄市保健センター内で、内科系の比較的症状が軽く、入院の必要がない方の診療を行います。

※診療以外に関する問い合わせ・電話相談はご遠慮ください。

▶診療日 日曜・休日・年末年始(12/30～1/3)・平日木曜日夜間

▶診療時間 午前9時～正午、午後1時～4時、午後7時～10時(平日木曜日夜間は午後8時～10時)

※健康保険証を持参してください。

※夜間の診療は午後9時45分までに受付をしてください。

※4月30日～5月1日は、休日急患診療所は休診します。5月2日は、午後8時～10時の夜間診療のみ実施します。4月27日～5月6日に受診できる医療機関を市ホームページに掲載していますので、ご確認ください。

### ●在宅当番医療機関 ▶診療時間 午前9時～正午

5月12日(日)	中沢皮膚科	東台2丁目	☎ 22- 1 1 1 2
5月19日(日)	中村外科医院	日の出3丁目	☎ 21- 6 2 1 1
5月26日(日)	西澤整形外科	上里町七本木	☎ 33- 0 6 0 0
6月2日(日)	根岸医院	児玉町児玉	☎ 72- 0 0 7 1
6月9日(日)	服部クリニック	東台4丁目	☎ 24- 4 6 7 1

### ●困ったときは電話相談を!

ほんじょう健康相談ダイヤル 24 (相談料・通話料無料)  
☎ 0120-122-885

健康・医療・出産・育児・介護などの相談、医療機関情報の提供を行います。(市内在住者が対象)

▶受付時間 24時間・年中無休

埼玉県救急電話相談 (通話料利用者負担)  
☎ # 7119

救急医療相談に看護師が対応します。健康相談・育児相談には対応しません。(大人・小児共通)

※IP電話、ひかり電話、ダイヤル回線からは☎ 048-824-4199

▶受付時間 24時間・年中無休

下記の電話番号からも救急電話相談が利用できます。

○大人の救急電話相談 # 7000

○小児救急電話相談 # 8000 又は☎ 048-833-7911

★119番は緊急時(火災やけが人など)の受付専門電話番号です。医療機関情報については、[児玉郡市広域消防本部指令課☎ 24- 1 1 1 9](#)でご案内していますのでご利用ください。診療科目によっては県外や児玉郡市以外の病院をご案内する場合があります。

## 風しん抗体検査・予防接種を無料で実施します!

★健康推進課(保健センター内) ☎ 24- 2 0 0 3

妊娠初期の女性が風しんに感染すると、赤ちゃんに難聴・心疾患・白内障等の先天性風しん症候群が起こる恐れがあります。風しんを予防するためには、予防接種が最も効果的です。

今回、公的な予防接種の機会がなかったため、特に感染リスクが高いとされる世代の男性を対象に、免疫の有無を調べる抗体検査と、予防接種を実施します。

対象者には5月末までに、抗体検査・予防接種のクーポン券を郵送しますので、内容を確認し、抗体検査を受けてください。検査の結果、抗体価が低い方は、予防接種を受けてください。

※対象者で、クーポン券が6月になっても届かない場合は、健康推進課にお問い合わせください。

●対象 昭和37年(1962)4月2日～昭和54(1979)年4月1日の間に生まれた男性

●実施期間 2022年3月31日(木)まで

●自己負担額 無料



### 抗体検査と予防接種の受け方

#### 抗体検査

##### 【医療機関で検査を受ける場合】

郵送された「平成31年度風しん抗体検査・定期接種医療機関一覧」から医療機関を選び、クーポン券を持参のうえ、受診してください。結果は、受診した医療機関で確認してください。

※受診前に医療機関に予約をしてください。

※本庄市・美里町・神川町・上里町以外の医療機関を希望する方は、厚生労働省のホームページ「風しんの追加的対策」をご覧ください。

##### 【特定健診時に検査を受ける場合】

本庄市国民健康保険に加入している男性で、市の特定健診を受診する方は、特定健診受診時に抗体検査を受けることができます。クーポン券をご持参ください(抗体検査の申込不要)。検査結果は後日郵送します。

※事業所健診(勤務先の健診)でも抗体検査を同時に受けられる場合がありますので、勤務先にご確認ください。

#### 予防接種

抗体検査の結果、予防接種の対象となる方は、クーポン券と風しんの抗体検査受診票を持参して、医療機関で予防接種を受けてください。

風疹の抗体検査や予防接種等の詳細については、対象者に届く、クーポン券及び同封の通知をご確認いただくか、又は健康推進課にお問い合わせください。

妊婦さんや赤ちゃんを守るために、抗体検査・予防接種を受けましょう!

